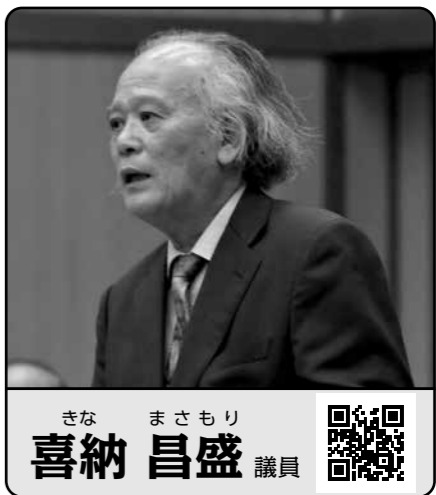


# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。  
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



きな まさもり 議員  
**喜納 昌盛**

## ■次年度事業計画、予算編成

**問** 各部署、補助金団体等との調整を含めた事業計画、予算編成作業の進捗状況は。

**総務部長** 各課の予算要求の一次査定を行い、12月中旬に二次査定を予定。概算要求段階で約5億8千万円の乖離があり今後さらに大胆なカットが

## ■総合計画に取って代わるのが西原町まちづくり基本条例

**問** 先の町長選において、崎原町長陣営の街頭演説で上間町政の政策に関する幾つかの批判の中で総合計画の廃止問題を取り上げていたが、策定されるのか。前上間町長は時代の変化が激しい状況の中で10年スパンで作

っても見直しを余儀なくされる、4年スパンだとその時の社会状況に応じて条例の見直しや実行計画等も策定できると答弁している。私も同感である。  
**町長** 平成30年に、西原町まちづくり指針を策定している。長期的な観点、視点に立ちつつ、重点的に実施しなければならぬ施策を位置づけており、総合計画という名称ではないが形



まえさと こうしん 議員  
**前里 光信**

## ■会計年度任用職員の活用

**問** 西原町の会計年度任用職員は他市町村にない一日6時間勤務の職員が76名いると思う。7時間にすればある程度、毎月の生活は可能と思うが、町長の考えは。

**町長** 本年度からこれまでの臨時職員、嘱託職員を改め会計年度任用制

必要。補助金交付団体は、今年度と同額を予定。

**問** 「西原まつり」開催の計画は立っているのか。

**総務部長** 一括交付金の申請や次年度当初予算の確保に取り組み、新型コロナウイルスの収束が見えない中、これまで同様の計画が立てられるのか、今後の感染症の状況を確認しながら進めていきたい。

**問** 「海外移住者指定研修生受入れ事業」の実施計画は。

**総務部長** アルゼンチンより1名を予定。

**総務課長** 来年5月頃決定。

**問** 「世界のウチナーンチュ大会」及び「世界のニシハランチュの



ぎま のぶこ 議員  
**儀間 信子**

式は変わらない。実行計画も含め策定されており、今後もこのまちづくり基本条例をしっかり守っていきたい。大変すばらしい条例だ。時代に即した対応ができる現行制度、そのまま推進していく。

**問** トップセールスについて  
トップセールスで閉塞した状況を打開とあるがどういったことが

度に基づき雇用している。職務内容や資格、財政負担などの見地から、6時間を基本としながらも4時間から8時間に整理をしてスタートした。制度移行から8か月を過ぎ、次年度に向けては業務の影響や事業内容の変化にフィットしているのか、検証する必要があるが、勤務時間は選択肢が必要と考える。

## ■MICE関連事業について

**問** MICE事業は沖縄県が事業主体であるが前に進んでいない。県は民間資本を活用して進めると言っているが、進捗状況は。関連する西原町の事業は今後どう進めるか。  
**町長** 県では大型MICE施設を

集い」等の計画は。

**総務部長** 県は令和4年10月30日頃への延期を発表しており県の動向に合わせて実施していきたい。

## ■琉球大学医学部・病院移転

**問** 「国立大学法人琉球大学上原キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会」が立ち上げられ、その会議が開かれたと聞くが、委員会の趣旨と経過、西原町の役割、そしてその会議の内容は。

**総務部長** 10月30日に第1回が開催され委員長の互選と現状の説明がなされた。跡地利用の将来ビジョンを検討するため、土地利用、都市計画、既存建物等の利活用、スケジュール等に

**町長** 閉塞した状況を打開することではなく、自らが足を運び動くことによって賛同を得、協力をしていただくというのが基本だ。

**問** 「収入に合った事業の見直しが必要だ」と言っているが、収支のバランスだ。身の丈に合った町政運営だ。とても大事な事。前上間町政は厳しい財政状況の中で身の丈に合った

町政運営を余儀なくされた。削減一辺倒ではなく充てるところにはしっかり充ててきた。それに対し選挙戦では虚偽掲載、中傷ビラ挙句の果ては町長の退職金にもでたらめな怪文書がばら撒かれた。前上間町長もしっかり公約を実現し、町民のために働いてきた。

**町長** 収入を元に運営していく。前町長を批判した事は一切ない。

含むマリンタウンMICEエリアの形成を目指し、新たな基本計画の策定に向けて取り組み、調査等を進めていて、年度内に基本計画の最終案を取りまとめいくと聞いている。西原町の背後地の件は国道329号西原中城バイパスの都市計画決定に向けて取り組んでいる。

## ■特別支援教育について

**問** 特別支援教育を必要とする児童生徒は年々増加の傾向にある。中学校卒業後の進路について、県の新しい方向についてその動き、対策方の説明を求める。  
**教育部長** 視覚に障がいを持つ生徒は沖縄盲学校高等部、聴覚に障がい

関することを審議。本町の役割は、土地利用の検討をどう進めるか、住民・まちづくりの視点を行政的に意見していくことになると考える。

**町長** 住民を網羅した形のビジョンを作るか、行政側で作るか内部で検討していきたい。

**その他の質問**  
●現在の医学部・病院の敷地面積、当初の地権者数、町有地の面積は。  
●「棚原・上原土地区画整理事業」の清算業務の完了は。

**その他の質問**  
●学校給食共同調理場について  
●普通交付税について  
●ハラスメントについて



▲築35年が経過する給食センター

を持つ生徒は沖縄聾学校高等部、肢体の不自由な生徒は鏡が丘特別支援学校高等部、知的に発達が遅滞のある生徒は、程度により島尻特別支援学校高等部、沖縄高等特別支援学校、中部農林、陽明、南風原、八重瀬高等支援学校を受験することが出来る。次年度より真和志高等学校に、知的障がいの生徒が障がいのない生徒と共に学ぶ教室が設置される

**その他の質問**  
●「首長はトップセールスマン」の意味は何か。  
●国民健康保険特別会計について  
●ふるさと納税について  
●工業専用地域の活用  
●新型コロナウイルス感染症対策  
●本町の公共施設の管理改革について  
●町観光協会設立について

# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。  
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。